

通算3189回
2024年1月19日
第24回例会

Create hope in the world

世界に希望を生み出そう

2023~2024年度 R | 会長
ゴードン R. マッキナリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2023~2024年度 人吉ロータリークラブテーマ
コ・クリエーション(共創)復興の希望を生み出そう

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

出席率報告、会務報告

結婚祝い

Rの友紹介

寄付カード

第2回クラブ協議会 前半

点 鐘

青木一幸 副会長

歌 唱

ソングリーダー 吉沢雅人委員

国 歌 「君が代」
R S 「我等の生業」

司会・進行

プログラム 伊久美早利委員長

会長の時間

副会長 青木一幸



皆さん、こんにちは。

本日はクラブ協議会ということで、半期の報告ならびに残りの期間の今後の予定等について発表をいただく例会です。ただ、そうした大切な例会にもかかわらず、北会長が他の予定との関係で本日は欠席とのことで、副会長の私が会長の時間ならびに協議会の進行を務めることとなりました。新年に入り、まだ正月気分が抜け切れていない中でありますので、不手際等ありましたらご容赦いただければと思います。

会長の時間の前に一言ご連絡ですが、お手元のテ

ブルにいつもより多めに会報が配られているかと思えます。これは昨年度、私の会長年度の4月から6月分の会報です。事務局の諸事情もあり本日よりとなりましたが、まとめて配布をさせていただきました。ご高覧いただければ幸いです。

さて新年早々、各地で災害や事故が発生しており、辰年は波乱含みの様相を呈しておりますが、なかでも能登半島での大地震は正月の発災というそのタイミングもあって、地震の大きさも被災の規模もおそらく熊本地震を上回るものではないかと思うほどの大惨事となっています。お亡くなりになった方の数も今後まだまだ増加するのではないかと思いますし、そうした報道を耳にするにつれ、心からのご冥福をお祈りするばかりであります。

そうした中、2720地区においても義援金を送ることが決まり、我が人吉ロータリークラブも、それに賛同し地区を通じて100万円を義援金としておくことが、先週の理事会報告でもご案内のとおり、決定をしたところです。これもお聞きおよびかと思いますが、会員の皆さんから幾ばくかの金額を一律にいただき、それに3年半前の水害の際にいただいた義援金の一部を加えて100万円とする方向です。勿論、個人的に一律以上の金額を送りたいという方は別途お申し出いただければ、事務局が相応の形でお受け取りさせていただくものと思います。ともかく、皆さんには引き続き能登の状況を注視していただきたいと思えます。

ところで、今回の地震の義援金として、台湾からはすでにおよそ16億円のお金が集まっているという報道がありました。日本が同じ地震国であり、またアジアの中で文化度の高さや民主主義の成熟度も類似する国であるということもあると思えますが、台湾の方々の日本に対する温かい厚情には、いつも頭が下がる思いですし感謝の念に堪えません。

人吉ロータリークラブも、3年半前には姉妹クラブの稲江ロータリークラブから200万円の義援金を送られてきました。日本の他のクラブと比べてもダントツの金額で、これは単に親日的という言葉では言

い尽くせない、本当の意味で日本への深いシンパシーを持っていただいていることの証左だろうと思います。

そしてそれがどこから来ているのかと言えば、歴史的に言えば、日清戦争の勝利により清国から割譲を受けた日本の後藤新平をはじめとする当時の為政者が、大変立派な統治をされたことで、台湾の国民の皆さんから高い支持を受け、そのことが数世代に亘り脈々と受け継がれていることが根底にあるのだろうと思います。その意味で我々は先人の偉業に敬意と感謝を欠くわけにはいかないと思うわけであり

ます。先人の偉業と言えば、台湾の北東部にある宜蘭（イーラン）県の初代県知事となった、西郷菊次郎氏が真っ先に思い浮かびます。菊次郎は、西郷隆盛が奄美大島に一時流刑になり、菊池源吾と名を改めていた時に地元の女性愛加那との間に生まれた子供です。西南の役で薩軍として闘い、右足を切断、義足の身になった後、外務省で働き、明治28年に台湾に赴任し、30年に宜蘭県知事になりました。彼は幼少の時から父親から「敬天愛人」を旨とする教育を受けていたことから、台湾の現地の人たちにも日本人とも分け隔てなく接したと言われてい

ます。そして現地の人たちが最も苦勞していた宜蘭河の氾濫を抑えるための大規模な治水工事を誰よりも早くに着手して、地域の住民の信頼を勝ち得ていったということです。

こうした先人たちの誠意ある行動の積み重ねが、現在の台湾の方々の日本に対する態度の根底にあるかと思うと、現代に生きる我々も将来の世代のために、台湾との友情の絆がより強くなるような努力をしていかなければならないと強く思います。

その意味では、3月の稲江ロータリークラブ訪問は、3年半前の御礼もさることながら、ロータリー活動という枠を超えて、国と国、人と人との友情の輪が広がるような訪台にしなければならないと、改めて思い至るところです。つばめ旅行社は融通の利く業者さんですので、お申込みされていない方もまだまだ間に合うと思います。浅野委員長になりかわりさらなる参加をお願いして、大変雑駁な話で恐縮ですが、北会長の代役としての会長の時間を終わりたいと思います。ご清聴、有難うございました。

幹事報告

幹事 小笠原賢治

《連絡事項》

- ・地区より「全国RA研修会山形大会」のご案内
 - ・認定NPO法人ロシナンテスより能登半島で活動できるボランティアの募集
 - ・ハイライトよねやま286号
 - ・八代RC週報、指宿RC週報
 - ・熊本第6グループIM in多良木 2/3 (土) の出欠返信を22日までをお願いします。
 - ・今後の例会予定
- 1月26日 職場訪問例会リュウキンカの郷 12:30~
 2月2日 クラブ協議会後半 12:30~
 2月9日 出前セミナー 12:30~

出席率報告

委員 吉野孝司

現会員数	47名	出席免除会員数	0名
出席義務会員数	47名	本日の出席率 70.21% ZOOM(4) 会場(29)	
欠席者数	14名		
出席者数	33名		
免除会員出席数	0名		

【親睦委員会】

1月結婚祝い

有馬宏昭会員 13日

鳥井正徳会員 16日

青木一幸会員 23日



【雑誌委員会】

ロータリーの友1月号紹介

委員長 春木 顕

ロータリーの友1月号の紹介です。

まずは横組み表紙を開けると「シンガポールで希望を分かち合おう」と5月25日~29日のロータリー国際大会の周知案内が目に入ります。

さて4ページのR I ゴードンR. マッキナリー会長のメッセージから。

現在の世界情勢を踏まえ、戦争で失われた人命や破壊された街のことを思うと、落胆せずにはいられないという、年頭だからこその重いメッセージが寄せられています。そしてロータリーは平和を守り促進するために力強く行動を起こすという決意も添えられています。ロータリーがこれまで行ってきた人道支援や交流、奉仕活動や奨学金支給などの活動の全てが、国境を超えた交流や絆によって、平和構築と紛争予防を促進しています。メッセージの表題にあるように、私たち一人ひとりが「ロータリーが暗闇を照らす光となる」という自覚を持ちたいと感じました。

8ページは、私がロータリークラブ入会前後のオリエンテーションを思い出させてくれました。「ロータリーの目的」「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」です。今回は「ロータリーの目的」の第2項「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」に関わる内容です。私自身を振り返ると「職業奉仕は難しい」という思いが行動の足かせになっていることがあります。しかし9ページには、「皆さんの活動、実はそれ、職業奉仕かも」と私の思いに対しての答えを出していただいています。「職業と就業に敬意を払うこと」「職業上の手腕(スキルや知識・経験)を社会に役立てること」「『職業奉仕』プロジェクトに参画すること」と。まずはR I 発行の「職業奉仕の手引

き」を読んでみたいと思います。10ページには職業奉仕のさまざまな事例の紹介です。職場環境の向上、写真撮影や着付けといった職業スキルの活用、人材の育成や指導、次世代の意欲向上、若者の参加推進、専門知識の活用など、職業奉仕という考え方と活動は多岐にわたることがわかります。

14ページにはシンガポール国際大会を堪能するための情報です。大会のことばかりではなく、お土産にはジャムがオススメ!とか、高額課税対象のたばこについては、日本からの持ち込みの場合1本から課税されるとか、申告を怠ると5,000シンガポールドル(約55万円)が科せられるとか愛煙家のための貴重な情報もあります。

32ページの「世界中で活躍する『世界を変える行動人』」は、「242種類」「10人に4人」「19%」「1493年」「60億ドル」と数字を挙げて紹介されていて、私の興味を引きました。

縦組み4ページには、第2530地区の職業奉仕セミナーでの山本善政さんの「私にとっての四つのテスト」と題した講演の要旨です。

四つのテストに優先順位をつけて自身が経営している企業に全て適用するという経営理念にも活用しているという内容です。新潟の新発田RCでは「四つのテスト」を例会のたびに唱和していたそうです。それを通して、自分の会社を見ていくようになり現在の経営理念ができあがったそうです。意外だったのはそんな講演をされた山本さんが現在はロータリアンではないことです。ロータリアンではないですが、在籍の28年間は貴重な時間になったと振り返られています。芭蕉の「不易流行」という言葉を挙げながらしなやかに変化できる人・商売・企業でありたいとまとめられているのが印象的でした。9ページには仕事とサーフィンの二刀流のロータリアン坂本應尚さんの紹介記事です。周りを見渡すと、私は二刀流の人は意外といらっしやるなあと感じています。

それでは今月も14・15ページ最下段から一句紹介して、ロータリーの友1月号の紹介を終わります。

「どっこいしょ 夫婦揃って 息が合う」
(東京池袋豊島東 小泉博明氏)

【寄付カード】

(ニコニコ箱委員会)

- ・大久保会員 金婚の御祝いありがとうございます。今後共夫婦仲良くお互いに支え合って生きて参りたいと思っています。

点 鐘 青木一幸 副会長

第2回クラブ協議会 前半

進行 青木一幸副会長

【人吉RC奨学基金委員会】

委員長) 水野虎彦 副) 葉山稔洋

委員) 石蔵尚之 青木一幸 有馬宏昭 鳥井正徳

2023年8月18日に例会で奨学生による卓話を実施致しました。11月は新年度奨学生の推薦を各校へ依頼

することとなっておりますが、私の怠慢で依頼が12月にずれ込んでしまいました。数日前各校より候補者推薦書及び作文を受領しましたので奨学基金委員会の方々は本日ご一読いただき確認をお願い致します。提出された候補者内訳は人吉高校が5名うち新規が2名。球磨工業高校は3名の予定でしたが新規希望者がいなかったため1名のみとなりました。2月の定例理事会において新奨学生の決定後、例会でご報告いたします。今後のスケジュールとして、奨学生決定通知と奨学金振込口座申請書の送付、4月は奨学金給付式となっております。給付式は北会長の出席が必須でございますのでどうか宜しくお願い致します。

【クラブ管理運営委員会】

委員長) 岩井和彦 副) 伊久美早利

委員) 葉山稔洋 新堀純子 岡本明徳 平田フク

塚本哲也 岩下幸司 堤 正博 片岡啓一

上村祐一 春木 顕 戸高克彦

全ての委員会活動が最大限の効果を発揮できるように引き続きサポートしてまいりますので、後半も宜しくお願いいたします。

【人吉RC戦略計画委員会】

委員長) 岩井和彦 副) 伊久美早利

委員) 中川貴夫 渡辺洋文 葉山稔洋 戸高克彦

加登住 亮 岡本明徳

去る10月13日、恥ずかしながら委員長不在で行われましたクラブフォーラムは、地区クラブ戦略計画委員会伊久美副委員長のもと、「今後のRCの戦略計画を作りましょう!」をテーマに、計画の経緯と進め方、「戦略計画立案ガイド」の説明を行っていただきました。フォーラム後半は、「これからの人吉RCはどのようなクラブであつたらいいと思いますか?」のテーマでテーブルごとに話し合い・発表していただきました。結果は大変貴重なご意見と受け止め、これから進めていく戦略計画に活かしていこうと思います。今年度中に敲き台ができるよう努力しますので皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

【R情報委員会】

委員長) 葉山稔洋 副) 石蔵尚之

委員) 中川貴夫 外山博之 青木一幸

委員長は3年会員の葉山です。ロータリー歴は、24年と10カ月。職業分類は葬祭業です。副委員長に2年会員の石蔵会員・委員は1年会員の青木会員とベテランの中川会員・外山会員です。

1.方針2.計画3.予算は、葉の通りで今年度入会の山口会員と吉野会員には年度初めだった為、昨年度メンバーで吉沢会員に対しては、私と石蔵副委員長でオリエンテーションを実施いたしました。

来月のRI創立記念日には、情報委員会で卓話をする事となっております、只今勉強中です。

また、入会の浅いメンバーとは、少し暖かくなってから懇親の場を持ちたいと思っております。

【親睦委員会】

委員長) 新堀純子 副) 加登住 亮

委員) 鳥井正徳 永尾禎規 中村太郎

今期は夜の例会が多いので行事の紹介をさせていただきます。7月7日は新旧役員歓送迎会を行っております。

す。8月4日納涼家族会ひまわり亭にてご家族も参加してのひまわり亭のお料理・バーベキューをしております。8月25日は人吉・多良木・人吉中央3RC合同のガバナー公式訪問後に歓迎懇親会を開催しました。加登住会員アクト木村会員にバイオリン演奏をしていただいております。9月15日はホームカミングデーを行っております。鳥井会員には人吉RC奨学基金のお話、本田会員にはロータリーキッチンカーのお話をいただき、その後懇親会を行っております。夫人の会では11/11に天草日帰り旅を実施、参加は10名でした。

12月8日の忘年会ではアクトにも協力頂き即席ロータリー歌劇団を披露しております。1月12日新年会のご夫人とアクトも参加で行っております。オークションでは7万1800円の売上げがありましたのでニコニコへ寄付させていただきました。毎月の結婚・誕生祝いについては記念の写真を用意して頂き、コメントを頂きながらご紹介しております。

【SAA】

委員長)岡本明德 副)水野虎彦
委員)安達玄一 有村知洋 宮原和広 尾上暢浩
山口貴弘 吉沢雅人

例会の準備を滞りなく行うという最優先目標に関しては、ある程度きちんと遂行できていると思います。

ただ、準備中に予期せぬ事態が発生することも多く、そういったときにはそちらにかかりきりとなり、例えば、寄付カードをお配りできていなかったりといったことが発生してしまうこともあります。今後はそのあたりを改善できればと思います。

【プログラム委員会】

委員長)伊久美早利 副)竹長一幸
委員)有馬宏昭

今年度の活動計画について、以下の通り実施。

①例会開始・終了時間の厳守

例会プログラム作成時に分単位でスケジュールを立て、例会時に時間通り進行しているか確認しながら進めており、毎回ほぼ時間通りに開始・終了している。

②会員が出席したくなるような楽しく、ためになるプログラムを企画する

「月間テーマや時節に応じたプログラム作成」

月間テーマに応じた卓話、地域の各界要人を招いての外部卓話、新入会員卓話など、趣向を凝らしたプログラム作成に努めている。

「出前セミナーの積極的活用」

地区管理運営部門による「マイロータリーの登録・推進」の出前セミナーを実施予定(2/9)

「ホームカミングデーの開催」

9/15に4名のOBを招いて実施

③毎週水曜日に3週間先までのプログラム事前打合せを行う

事務局にて会長、幹事、SAA委員長、親睦委員長(適宜)、プログラム委員長による3週間先までのプログラム事前打合せを毎週水曜日に実施している。

【ニコニコ箱・出席委員会】

委員長)平田フク 副)内藤靖雄
委員)浦田繁喜 岡啓嗣郎 大久保勝人 吉野孝司

1/12現在、会員スマイル33万1000円、上期ニコニコ



瓶2万6270円、ビジタースマイル4万9000円、ありがたいことに新年会オークション売上7万1800円に未提出品代8万7000円の計15万8800円が加算され、合計56万5070円となっています。残り5ヶ月半、目標100万まで何とかご協力をよろしくお願い致します。

【職業分類会員選考委員会】

会員増強担当理事 塚本哲也
委員長)堤 正博 副)井手富浩

方針・計画に則り運営しております。今年度入会されました会員は7月に吉野孝司会員、職業分類は「電気事業」です。同じく7月入会の山口貴弘会員、職業分類は「動物病院」、御二人は前年度の委員会で選考されております。今年度で選考されました会員は吉沢雅人会員です。職業分類は大分類「保険」、分類に追加し「相互保険業」となっております。

残念ながら退会されました会員は、11月に御逝去されました愛甲康会員です。しかしながら、皆様方御周知の様にその交替会員として、御息女であられます愛甲碧(きよし)氏が推薦されましたので、御父上と同じく大分類「医術」、分類「産婦人科医」として、選考させて頂いております。

今後とも、クラブの会員増強に積極的に協力してまいります。

【公共イメージ委員会】

公共イメージ担当理事 片岡啓一
委員長)上村祐一 副)米田幸司
委員)増田隆二 友永和宏 渡辺洋文

上期の振返りですが、年度当初に計画した7月7日「青井阿蘇神社参拝及び人吉市長他表敬訪問」を実施しました。その他の計画につきましては、進捗が思わしくありませんので、下期に向け、改めて取組の意を決した次第です。

【雑誌委員会】

公共イメージ担当理事 片岡啓一
委員長)春木 顕 副)中島博之
委員)増田隆二 友永和宏 渡辺洋文

活動(前期・12月まで)

- ①「ロータリーの友」を毎月定期的に紹介することができた。
- ②9月1日の例会で、「ロータリーの友事務局」の協力をいただいて、「ロータリーの友の歩み」紹介と「友」への掲載基準や方法などの紹介ができた。
- ③現段階では掲載はされていないが、9月15日の「ホームカミングデー」に関する記事を「友」に寄稿した。